



Enjoying Life  
with

# MILAN Style

海外紀行

## 暮らすように旅するミラノ

ミラノに暮らす人びとの信条は

「よく働きよく遊び、家族との穏やかな時間も大切にする」

確かに彼らは、朝から晩まで大忙し。それでも、誰もが心から楽しそうなのだ。

足繁く通う店やくつろぎスポット、「豊かな生活とは何か」などなど……。

ミラネーゼたちの声の中から、彼ら流「楽しい暮らし方」が見えてきた。

文・徳永佳代 写真・アレクサンドラ・イアニエロ

Text : Kayo Tokunaga Photos : Alessandra Ianniello





「ジャッコ・ノベジチエント(1900年代の黄色)」と名付けられた客室。各部屋が全く違う内装で演出され、室内のアート作品や小物の多くが購入もできる。

来 年5月に開催される国際博覧会に向け、スクラップ・アンド・ビルドを繰り返すミラノ。ザハ・ハジドや磯崎新など、世界有数の建築家が手がける新興住宅地や高層ビル、ホテルの建設ラッシュに街中が沸く中、ミラノ中央駅にほど近い住宅地ロレットに、小さなB&B「ロッシン・セニャーレ」が誕生した。昨年4月のオープンからわずか3カ月で、数々のホテルランキングの上位を占めるほどの人気。「あと1部屋多くて、あと少し大きな敷地だったら、きつとうまくいか

「現代のラグジュアリーとは、人と豊かな時間を分かち合うこと」  
アルベルト・ボッゾーリ&ラウル・シモニ/B&B「ロッシン・セニャーレ」オーナー



Rosso Segnale  
ロッシン・セニャーレ  
P39 MAP ⑥

1900年代に流行したリパティエー様式の建物を改装したB&B。絶妙な間取りと演出で個人邸を訪れたかのようなつらぎを実現。1階に併設したギャラリー「3001 LAB」で紹介する若手アーティストの作品は施設内随所に展示され、生きたアートが楽しめる。1泊140€〜。

Via Sacchini 18, Milan ☎39-02-29527453  
www.rossosegnale.it/



Fioraio Bianchi Caffè  
フィオライオ・ビアンキ・カフェ P39 MAP ⑦



著名フロリスト、ライモンド・ビアンキが40年利用したアトリエをカフェ&ピストロに改装。彼が毎朝アレンジするロマンティックな花に囲まれながら、季節感溢れる月替わりメニューが楽しめる。10€で食前酒と前菜ビュッフェが楽しめるアペリティーボもお勧め。

Via Montebello 7, Milan ☎39-02-29014390  
@8:00~24:00 (L.O. 23:00) @日

Enjoying Life  
with  
MILAN  
Style





プライベート感溢れる客室、開放的な屋上テラスなど、大型ホテルにはない家庭的なムードが魅力。また、ダイニングのお皿やカトラリーなどは、オーナーが家族から受け継いだ大切なもの。過ごすほどに「ここでしか体験できない価値」を感じさせる。

「新たな時代のラグジュアリーとは、『人と豊かな時間を分かち合えること』ではないでしょうか。イタリアの主要テレビ局でのディレクターというキャリアを退き、新天地に足を踏み入れたアルベルトの「生活の豊かさの本質に関わる仕事があった」という思いは、多くのミラネーゼが共通して抱いているようだ。

「家」にいるような心地よさも保てるんです。気持ちのよい庭やテラスではゲストとの会話も弾み、すっかり友人となって再来するケースも多い。

「オーナーのラオウル。3階建ての小さなバラツツオは、ミラノらしく新旧をミックスしたセンスのよい3つの客室と彼らの住まい、小鳥がさえずる開放的な中庭とテラスで構成されている。この数ならゲスト一人ひとりと対話ができ、細かなケアができます。また、この規模だからこそ『家』にいるような心地よさも保てるんです。気持ちのよい庭やテラスではゲストとの会話も弾み、すっかり友人となって再来するケースも多い。

## Buon appetito! / ミラネーゼお気に入りの食スポット



**Pavè**  
パヴェ P39 MAP ④

店のロゴ、トラップのジャックには「街の人びとに親しまれる存在に」という思いを込めている。店内のオープンキッチンで作られる自家製の絶品スイーツや焼き立てパン、パニーノ、スープは老若男女を問わず大人気。18:30からのアペリティーボにも出かけた。

Via Felice Casati 27, Milan ☎39-02-94392259  
@8:00~22:00(土・日は8:30~14:30) @月



**Angelo's Bistrot**  
アンジェローズ・ビストロ P39 MAP ④

朝食からランチ、アペリティーボやディナーまで、一日中楽しめるトルトーナ地区のビストロ。インテリアデザイナーでもあるオーナーによる、ミッドセンチュリー風の内装も素敵。日替わりのヘルシーな野菜スープやベジタリアンメニューが健康志向のミラネーゼに人気。

Via Savona 55, Milan ☎39-02-45548642  
@8:30~23:30(月曜~15:00) @日